平成２７年度「めざす成果」の達成に向けた進行管理シート

１－３－２　必要な介護サービスの支援が受けられる

総合計画体系	健康領域・基本目標	人の健康・一人ひとりがいつまでも元気でいられるまち
	個別目標	高齢者や障がい者への支援を充実する
	めざす成果	必要な介護サービスの支援が受けられる
		加齢などにより身体機能の低下が生じた場合に、地域の中で安心した生活を送るための必要な介護サービスが利用できています。

「めざす成果」を達成するための施策展開（ロジックツリー）

めざす成果	施策の展開	取り組み内容	事業名	担当課
1-3-2 ① 必要な介護サービスの支援が受けられる	1-3-2-1 利用者の視点に立った良質なサービスを提供する	② 介護サービス提供事業者の質を向上させる	介護保険事業者指定･指導等事務	介護保険課
		高齢者にとって暮らしやすい居住環境を整備する	老人福祉施設建設等支援事業	介護保険課
			老人福祉施設建設費償還支援事業	介護保険課
		利用者の実情にあわせた介護サービスを利用できるようにする	地域支援任意事業（介護給付関連）	介護保険課
			介護保険利用者負担対策支援事業	介護保険課
	1-3-2-2 介護保険制度の安定的な運営を維持する	介護保険に関する事務処理を適正に行う	要介護認定事業	介護保険課
			資格管理事業	介護保険課
			保険給付事業（介護）	介護保険課
			介護保険給付準備基金管理事務	介護保険課
			保険料賦課徴収事業	介護保険課
			介護保険運営管理事務	介護保険課
			趣旨普及事業	介護保険課
			償還金管理事務	介護保険課

成果を計る主な指標	指標の名称	前期基本計画 計画策定時（H20）	前期基本計画 最終目標値（H25）	前期基本計画 実績値（H25）	後期基本計画 実績値（H26）	後期基本計画 中間目標値（H28）	後期基本計画 最終目標値（H30）
	① 介護を必要とする人が安心して暮らしていると思う市民の割合	35.9%	50.0%	46.8%		55.0%	65.0%
	② 介護サービス利用者の満足度の割合	75.1%	80.0%	65.3%		65.0%	70.0%

所　管　部	健康福祉部
平成２６年度の取り組み内容	**【利用者の視点に立った良質なサービスを提供する】** ・介護保険制度の利用者が、介護保険指定事業者によるサービスに満足し、安心してサービスを利用することができるよう、市が指定する地域密着型介護サービス事業所の実地指導を17件実施しました。 **【介護保険制度の安定的な運営を維持する】** ・介護保険制度の持続可能性を高めるために、実態調査や人口推計に基づく需要と供給の分析並びに今後の高齢社会の動向を見極めた第6期介護保険事業計画を策定しました。 ・高齢者数の増加による要介護認定申請件数の増加に対応するため、認定調査員の採用や研修を実施しました。また、介護認定審査会の合議体の適正な管理に努めました。
構成事業に対する考え方（事業の量及び実施手法）	・高齢者数の増加により事業所数が増加しており、平成28年度以降には権限移譲に伴い市指定の事業所数がさらに増加することから、利用者が安心してサービスを利用することができるよう、指導体制の充実を図る必要があります。 ・被保険者数の増加及び制度改正に伴い、資格管理及び賦課徴収の事業量が増加していることから、保険管理体制の充実を図る必要があります。

今後の展開方針	注）例年どおりの事業展開を予定している事務事業については、特段の記載をしていません。	（該当する事務事業）
新規事業の立案		（該当する事務事業）
既存事業の拡充	事業所数の増加に対応するため、指導体制を充実します。	（該当する事務事業） 介護保険事業者指定・指導等事務
事業の廃止・縮減		（該当する事務事業）
事業の効率化		（該当する事務事業）
その他見直し	申請者数の増加に対応するため、常勤調査員の増員や介護認定審査会の合議体の増設を検討します。	（該当する事務事業） 要介護認定事業